

祝 Sさんご夫妻が日本百名山全山登頂達成!

TTC設立発起人であるSさんご夫妻が、8/5-6実施のTTC提案山行「加賀白山」をもって、ご夫婦揃って日本百名山全山登頂を達成されました。おめでとうございます。日本百名山全山登頂を達成したTTCメンバは、14・15人目(男性5人目/女性10人目)になりました。また、これをもってTTC設立時からの現役メンバ15名中、11名が百名山全山登頂を達成したことになります。

白山下山中滑落事故発生

往復夜行バス利用1泊2日行程で8/5-8/6に実施した「加賀白山」提案山行において、下山中に男性メンバが登山道を踏み外し、笹藪の中に約5m滑落する事故が発生しました。幸い軽い擦り傷のみの外傷で、自力下山しましたが、帰宅後、右側胸部の痛みに気づき、整形外科で診断を受けたところ肋骨が骨折しており、全治1ヶ月の診断を受けた(胸をコルセットで固定して安静)。発生場所によっては生命に関わる大事故につながる事例であり、よそ見をせず、足元に神経を集中して歩く等の安全登山の基本を今一度しっかり守ることの重要性を痛感した。なお、事故の詳細については、すでに配布済の「ヒヤリ・ハット報告書」をご覧ください。

蓼科山山行追加募集受付中!

8/25(土)ハイース利用/日帰り行程の定例山行「蓼科山」の参加者を再募集しております。参加可能なメンバは、至急CLのHさんまでお申し出ください。百名山である本山頂から360度の大展望が楽しめます。

山行実施結果報告

☆北7船窪岳・烏帽子岳(提案)

★★★7/27(金)-7/29(日)2泊3日、天候:晴、マカ利用。参加5名。CL、SL/計画:、会計:、救護:(スタッフ7名削除)。2日目予想通りの12時間超ハード&ロングコース。

☆北7穂高岳縦走(提案)★★★

☆7/28(土)-7/30(月);2泊3日、マカ2台利用。天候:晴時々曇。参加8名。CL/計画:、SL、会計:、救護:(スタッフ7名削除)。全員元気に予定のコースを走破。

◇加賀白山(提案)★★8/4夜

-8/7朝;往復夜行バス利用1泊2日。天候:晴後雨、参加12名。CL、SL、会計/計画:、救護:(スタッフ7名削除)。Sさんご夫妻百名山登頂達成。

◇南7南部縦走(提案)★★★☆

8/12-8/16、4泊5日、公共交通利用。天候:雨、参加7名。CL/計画:、SL、会計:、救護:(スタッフ7名削除)。参加メンバ減により、光岳を諦め、千枚岳~聖岳(4泊5日)に一本化。3日目強風雨の中、行動時間13時

間強の千枚小屋~百間洞山/家間のロングコースを見事歩き切り、大縦走を成功させる。

至近の山行予定

◆蓼科山(定例)★★8/25(土)

日帰、ハイース利用、申込5名。CL/計画:、SL、会計:、救護:(スタッフ7名削除)。追加募集中!

◇富士山(提案)★★9/1-9/2;1

泊2日、マカ利用、申込8名。CL/計画:、SL:、会計:、救護:(スタッフ7名削除)。

◆西丹沢畦丸(定例)★☆9/8

(土)日帰、マカバス利用。申込16名。CL/計画:、SL、会計:、救護:(スタッフ7名削除)。

◇北7燕岳・餓鬼岳(提案)★★

★9/28-9/30;2泊3日。ハイース利用。申込10名。CL、SL/計画:、会計:、救護:(スタッフ7名削除)。

◇北7笠ヶ岳(提案)★★★

10/6-10/8;2泊3日。マカ利用。申込9名。CL/計画:、SL、会計:、救護:(スタッフ7名削除)。

◇袈裟丸山(提案)★★10/21

(日)日帰、ハイース利用。申込11名。CL/計画:、SL、会計:、救護:(スタッフ7名削除)。

山の花、野の花

コマクサ【駒草】(ケマンソウ科コマクサ属の多年草)

他の植物が生育できないような砂礫の厳しい環境に咲くことから、高山植物の女王と呼ばれ、花の形が馮(駒)の顔に似ていることからこの名前が付けられた。花言葉は高嶺の花、誇り、気高い心、貴重品。高さ約5cm、細かく裂けたパセ

2006.7.16 大雪山赤岳コマクサ平にて



リ状の葉で、白い粉を帯びる。花期は7-8月、10-15cmの花茎の先に淡紅色の4枚の花弁を咲かせる。砂礫の中に長さ50-100cmの長い根を張る。

自生地は、知床半島、雌河寒岳、大雪山(赤岳・高根ヶ原)、岩手山、秋田駒蔵王連峰、白馬岳周辺(田中澄江「花の百名山」、蓮華岳(同「新花の百名山」、七倉岳、燕岳、乗鞍岳、八ヶ岳(硫黄岳・根石岳)、御嶽山、本白根山等。南アルプスに自生地はない。本白根山では地元中学生の努力で増えたが、在来種と若干外観が異なる。本来自生していないはずの白山では駆除している。他の高山植物とは混生せず独立して群生するが、大雪山高根ヶ原では多くの高山植物と競って咲く様は見事。日光白根山丸沼高原、白馬五竜植物園、志賀東館植物園等に大規模なマカ園がある。

百名山登頂を終えて

指名削除

およそ20年ほど前、山の会に入れていただき、折を見ては山へ行くようになりました。予想をはるかに越えた大自然の素晴らしさ、知らない土地への好奇心で、北から南の山へ登っていました。そのうちに80座を越えたころから百名山を意識し始めました。

3年前に膝痛で8ヶ月近く山へ行くことができませんでした。休会を考えた時もありましたが、徐々に回復、やはり山の大自然とお花畑の素晴らしさに魅せられて、少しずつ山に行き始めました。昨年五竜岳、剣岳、奥穂高岳、そして今年薬師岳、加賀白山と登り、百名山登頂を達成することができました。これもひとえに、TTCの皆さまからのアドバイスと応援を頂いたお陰と深く感謝しております。

ありがとうございました。

百名山を終えて

指名削除

当初、百名山はどうでもいいかなと思っていた。4年ほど前、ツアーで北海道の山を登ったとき、あと数座で百名山完登になると分かったが、その内と思っていた。しかし、妻にせかさされ、昨年奥穂高岳と剣岳を登り、今年になってTTCの皆さんに後押しして頂き、今回の白山で百名山登頂となりました。みなさんの友情と思いやりで完登できたと感謝しております。TTCのみなさま、ありがとうございました。

山に想う

百名山は晴れた日に

#063 指名削除

山行そのものは、無事に帰るさえすればだがどんな時にもそれなりの楽しみがあり、厳しい条件での山行時ほど心に残ったりするものであるが、できれば百名山は、晴れた日に登りたいものだと思っている。最近、山頂標識へのハイタッチのみが目的化し、半ばスタンプラ

リーの様相を呈しているキライもあります。深田久弥が実際に登った多くの山の中から選んだ訳だから推奨した「良さ」をじっくり味わいながら登ってみたいものです。深田久弥は、百名山の選定基準に山の品格、歴史、個性を挙げているが山の品格では、「誰が見ても立派な山だと感嘆するもので、高さだけではなく、厳しさか強さや美しさか、何か人を打って来るものがない山は採らない」と。また個性では、「芸術作品と同様で形体であれ、現象であれ、他に無く強烈な個性を尊重する」と記している。

最近、「なるほど、名山」と実感した山行が2回ある。いずれも山中3日間がすべて晴れるという幸運に恵まれた故であるが一つは、東大雪縦走(旭岳→トムラウシ)でもう一つは、幌尻岳登頂である。大雪山系の山名にも名を残した大町桂月が「富士山に登って山岳の高さを知り、大雪山に登って山岳の大きさを知れ」とその雄大さを語ったようだが、晴天の旭岳の山頂に立つとその雄大さに圧倒され、途方もなくスケールの大きいことを全く以って実感せざるを得なかった。南に眼を点じると威厳があって王冠の如く屹と立っているトムラウシが眺められ、山頂の右半分が切れ落ちた様な忠別岳に向かって伸び伸びと広がっている高根ヶ原が将に深田久弥のいう通り山上の大グラウンドであった。愛別岳・比布岳・北鎮岳・北海岳などの2000mを超える火山群を見据えながら間宮岳を越え、巨大な御鉢平を迂回、白雲岳に向かう。白雲岳では、山頂部に神々が競馬でも楽しんだのかと思わせる様な大きな広場が出現し吃驚したがハイライトは、やはり広々とした高根ヶ原や沼の原を越え、化雲岳の麓に到着した時だろう。神遊びの庭(カムイミンタラ)と称されるこの場所は、360度のパノラマ一面に高山植物が咲き乱れ、まさしく天空の巨大

な庭園で本当に美しい。その後もヒサゴ沼、日本庭園、北沼と次から次へと感動とともに現れる光景は、「内地へ持って来たならそれひとつだけでも自慢になりそうな高原があちこちに無造作に投げ出されている。この贅沢さ、この野放図さが大雪山の魅力である」との彼の表現が真にピッタリで当を得たものであると実感した。

幌尻岳登頂においては、命の泉を越えて稜線に出たとき、確かに北カールもそれなりに雄大で屏風のようにそそり立つ幌尻岳は、大きかったが山頂がどこかいまひとつ解らないような形で、人の心を打つてくるという迫力はなかつた。しかし、幌尻岳山頂を越え、美しい七つ沼カールを眺め、喘ぎながら戸蔭別岳へ登り、振り向くとそこには、雄大で威風堂々、日高山脈の盟主として君臨する幌尻岳の雄姿に御目にかかったのだ。深田久弥は、「戸蔭別岳の山頂で1時間程、晴れるのを待たせたがほんの瞬間、その山肌の一部をチラリと見せただけで雲に覆われたがその一部から推してもこの山の雄大さが察しられた」と述べている。彼が推し量った雄大さの全貌を見る事ができ、この上ない充実感に満たされました。幌尻岳登頂は、糠平川の渡渉ばかりがクロズアップされるが長いアプローチの末、名山としての姿体に出会い、名山としての山容・山格を味わえた事が何より嬉しかった。いずれも晴れの恩恵を受けた事により、名山の感動を味わったものであり、この後も晴れとの遭遇がある事をひたすら願っているが一回で出会えなくても晴れた日の百名山に出会う事を楽しみに何度も登ってみるのも悪くないと思っている。

今回は氏名削除さんの登場です。

9月例会：9/15(土) 厚木市睦合南公民館 1F/展示室；安全登山教室 18:30-19:30、例会 19:30-21:00。
世話人会：18:00-18:30。